



WTI 原油

足元大きく急落しましたが、御覧のとおり過去二回は25MAと75MAのデッドクロスは回避されています。従って、今回も今までのように短期で急騰して25MAを上向かせることができるか注目されます。

しかし、逆に足もとのラインであるネックラインを明確に割り込むと200MA = 62.7ドルあたりが目先の下値目途となりそうです。

短期的には日々の在庫の増減によって上下することが見込まれますが、いまだ買い建玉が高水準であることが上値を重くするでしょう。ただし中東の地政学リスクは消えておらず原油需要との綱引きが材料となっています。

ドルがあまり動かなくなってきましたので、新たな材料がなければテクニカル通りに推移しやすいと考えられます。